



のげ青フェスティバル 開催しました！

晴天に恵まれた2月17日。今年で4回目となる「のげ青フェスティバル」を開催しました。当日は、普段利用している子どもや若者に限らず、関係機関の方や地域の方など、多くの方に足を運んでいただくことができました。

今回のフェスのテーマは、「のげ青の日常をとことん楽しむ！」でした。

野毛青少年交流センターでおこなわれているプロジェクトの魅力をより多くの方に知っていただこうと、当日ギリギリまで若者とスタッフが一緒になって準備を進めてきました。

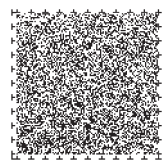
当日を迎え、会場入口では、手作りの

アースオープンやロケットストーブを使ってピザやフォカッチャ（イタリアのパン）を提供したり、ココアを振舞いました。

「お絵かきの宴」というプログラムは、普段イラストなどを描いている若者によって企画されたもので、施設内の一区画をまるごとキャンバスにして大人から子どもまで自由に落書きできるスペースを展開しました。「日曜もカレー曜日」では、毎週火曜日に定期開催している本格カレーの食事会を再現。一年間続けてきたその洗練された味に皆さんご満悦でした。他にも「アルティメット・ボールおに」というドッジボールと鬼ごっこを足して二で割ったような、のげ青オリジナルの遊びや、普段ボードゲームスペースを利用している若者たちによる

「コタツでポドゲ」、若者の演劇グループによる「のげ小劇場」、駄コラシールという若者がつくったオリジナルのコラージュシールの展示など、どれものげ青の日常の中から生まれてきた遊びや表現活動、文化活動が本館と別館を舞台に展開されていて、いわばのげ青の縮図のような企画紹介でした。

丸1日かけて、これらの企画を来場していただいた方々に、ゆっくり楽しみ、味わっていただくことができました。普段、のげ青を利用している方もそうではない方も、皆さんにとってのげ青の魅力が伝わっていたら幸いです。



×

ふらっとカレッジ 活動報告

のげ青では、未来をつくる若者が、つながり、学び、考え、発信する拠点「フューチャーハブ」を会場に、一般の方々にもご参加いただける講座「ふらっとカレッジ」を開催しています。ここでは近況報告としていくつかのプログラムを紹介します！

世界の料理 ～ケニア編～

食を通して世界の様々な文化を感じてみよう！と、野毛青少年交流センターのご近所に事務所がある日本ケニア交友会のお二人をゲストに迎え、若者～大人まで総勢11名でケニア料理を一緒に作りました。

メニューは、ケニアの主食であるトウモロコシ粉をお湯に混ぜこねあげてできるウガリ、鶏肉のトマト煮込み、スクマウィキという青菜炒め、そしてチャイ。手で食べるケニア流の食べ方や、水を大事に使う手の洗い方なども体験しました。食後は、ケニアの文化クイズをみんなで楽しみ交流しました。

参加者からは、「初めて食べたけどおいしかった。」「手で食べるのは慣れないけどたまには良いと思いました。」「ウガリ(主食)づくり、体力使うなあ。」「ケニアの食べ方を教わって日本とは全然違うんだと思いました。この企画に参加してよかったです」と11名の皆さんから様々な感想を聞くことができました。また、外国籍の参加メンバーもいて、ケニアとその方の国の共通点などを知る機会にもなりました。



GUEST

萩原晶子さん／富塚比咲子さん（日本ケニア交友会）
日本ケニア交友会は、ケニア山のふもとで農業中心の生活をしている小規模の紅茶生産者たちが、農業を使わずに育てた茶葉を手摘みした紅茶を販売しています。その利益を使って公立小学校への寄付や奨学金プログラムを実施しています。(写真上の中央・左が萩原さん／右が富塚さん)



お絵かきの宴 ～でかい絵を描こう！の巻～

「お絵かきの宴」は好きなときにゆるく集まって、宴のようにわいわいと絵を描くことを楽しむ会です！今回は、いつもより大きい紙で絵を描きたいということで、模造紙サイズの画用紙を広げて描くことにしました。水彩やアクリルの絵の具、クレヨン、ポスカ、筆ペンなど色々な画材を使って、思い思いに絵を描きました。参加者同士でお互いの絵に「ここいいね～」「ここはこうしたらもっとよくなるかも～」とコメントし合いながら、4時間かけて楽しくじっくり描きました。完成した絵は、別館3階の学習スペースの壁に、美術館のように飾ってありますので、ぜひ観に来てください！

NOGESEI TOPIC 1

のげ青と地域連携

のげ青の若者が地域行事に参加した近況をご紹介します！

交流卓球大会

玉川地域の児童館との合同企画として始まった交流卓球大会は、今年で3回目となり中学生&若者チームで挑みました。過去の大会や様々な児童館イベントで顔見知りとなった中高生たちと団体戦を行い、惜しくも(?)優勝を逃してしまったのげ青メンバーたちでしたが、交流戦の後には学校の話やのげ青の話等をして打ち解けている様子でした。おやつタイムでは一緒に創作パンを作って、楽しい時間を過ごすことができました。

新年ふかさ子ども大会

毎年恒例となった、深沢児童館主催の新年ふかさ子ども大会に若者と参加してきました！今年度は夏ののげ青緑日で活躍した、「ゆらゆらコイン落としゲーム」を持って臨みました。初めてチャレンジする子どもたちも多く、どの角度なら入るのか、心を落ち着かせてやってみよう等、工夫しながら遊んでいる様子でした。また、児童館の子どもたちものげ青ブースにやって来て、ゲームを楽しむだけでなく、積極的にお手伝いをしてくれました。



上／新年ふかさ子ども大会
下／交流卓球大会



カフェで演劇やりました。

野毛青少年交流劇団の第2回公演を等々力駅近くのカフェで開催しました。

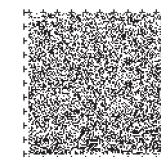
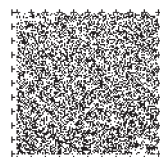
「DANCING BREAK UPPERS」「仕事」「夜な夜な」というタイトルの3本の作品を上演したあと、アンコールでは谷川俊太郎の詩の朗読や暗黒舞踏を披露し、そのあとにメンバーの一人から「遅れて来たお客さんのためにもう一度やろう」という声があがり、急きょ、再び最初から最後まで、もう一度公演をするというサプライズを含め、盛り沢山の公演でした。

観客から集めたアンケートでは「感動しました。みんなが1つになるということは素晴らしいことです。一生懸命に頑張っている姿に私も頑張ろうと勇気づけ

られました」「皆さん、のびのびとされていて、その場のハプニングも含め面白かったです。というかハプニングがよかったです」「懐かしいもの、楽しいもの、いろんなものがぐるぐるまざって面白かったです」といった感想をいただきました。

カフェの出口の扉を開けて役者が外に向かってセリフを言うシーンでは、お店の外の建物や通行人も舞台の背景になり、カフェを使った公演ならではの意欲的な表現が好評でした。

次回公演の予定は未定ですが、演劇を通じて出会った団員の若者たちがこれからどんな交流をしていくのか、どんな表現をしていくのか。彼らの次のチャレンジを楽しみに待ちたいと思います。





夏季期間における宿泊、抽選申し込みについて

夏季期間は宿泊利用が集中することが予測されるため、通常期間と方法が異なります。
「抽選申し込み」→「結果通知」→「宿泊申し込み」となります。皆様のご利用をお待ちしております。

抽選申し込み
 抽選期間：5月1日（水）～5月8日（水）
 提出書類：「夏季期間宿泊予約申込書」※HPで取得できます。
 抽選日：5月9日（木）
 結果通知：5月15日（水）までに「結果通知書」を郵送いたします。

夏季期間の宿泊可能日
 夏季期間：7月21日（日）～8月31日（土）
 上記の期間は、週2回（月・木曜日）のメンテナンス日を除き、下記のパターンで1泊2日の宿泊利用が可能です。

当選申し込み
 当選された方は、以下の形でお手続きが必要です。
 ○5月25日（土）までに提出する書類
 「野毛センター使用申請書」（区様式）及び「宿泊計画書」
 ○宿泊7日前までに提出する書類
 「宿泊者名簿」（部屋割り等を含む最終人数の連絡です。）
 ○宿泊当日までに提出する書類
 「保護者全員の同意を得ている旨の報告書」

パターン1：火曜日から1泊2日
 パターン2：水曜日から1泊2日
 パターン3：金曜日から1泊2日
 パターン4：土曜日から1泊2日
 パターン5：日曜日から1泊2日



厨房でのお菓子づくり

のげ青の厨房は設備が整っており、よいい香りが広がってきます。月一回の頻度でお菓子づくりのイベントがあり、12月のクリスマスイベントでは、クリスマスクッキーを作りました。昨年度も同企画があり、好評で今年度も実施しました。クッキーが少し焦げていても、「デコったら見えないし大丈夫！」と言いながら、デコレーションを楽しんでいました。また、2月にはバレンタインイベントとしてチョコレートを使ったお菓子作りも行いました。チョコレートファッジ、ナナイモバーという耳なじみのない珍しいお菓子に挑戦したり、女の子を中心に和気あいあいと楽しむことができました。これからも厨房を活用したイベントを実施していきます。興味がある方はぜひ見に来てくださいね！



のげ青庭部

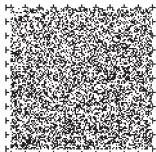
冬編

冬ののげ青畑では、カブ、赤大根、じゃがいも、安納いも、小松菜、長ネギ、ルッコラ、白菜、きゃべつ、ほうれん草、春菊の収穫ができました。年末には念願の“のげ青畑の野菜でつくる鍋”を、年明けには“のげ青オリジナル七草粥”をつくり、普段お世話になっている地域の方にもお越しいただき、ささやかですが収穫祭をすることができました。皆さん野菜の味には大満足でした。春から夏にかけて、カモミールや玉ねぎ、にんじん、みょうがの苗等を育てていきます。お楽しみに。



運営法人の変更について

平成31年4月より野毛青少年交流センターの運営法人が、認定NPO法人文化学習協同ネットワークから公益財団法人児童育成協会に変わります。開館日時等の変更はございませんので、引き続きご利用いただけます。



世田谷区立
野毛青少年交流センター

〒158-0092 東京都世田谷区野毛 2-15-19
 ☎ 03-3702-4587 / FAX 03-6809-8739
 ✉ nogesei@npobunka.net @nogesei_youth
 🌐 https://www.facebook.com/nogesei0510

のげ青でのさまざまな活動はフェイスブックページにて公開しています！ぜひご覧ください！



のげ青 🔍 検索